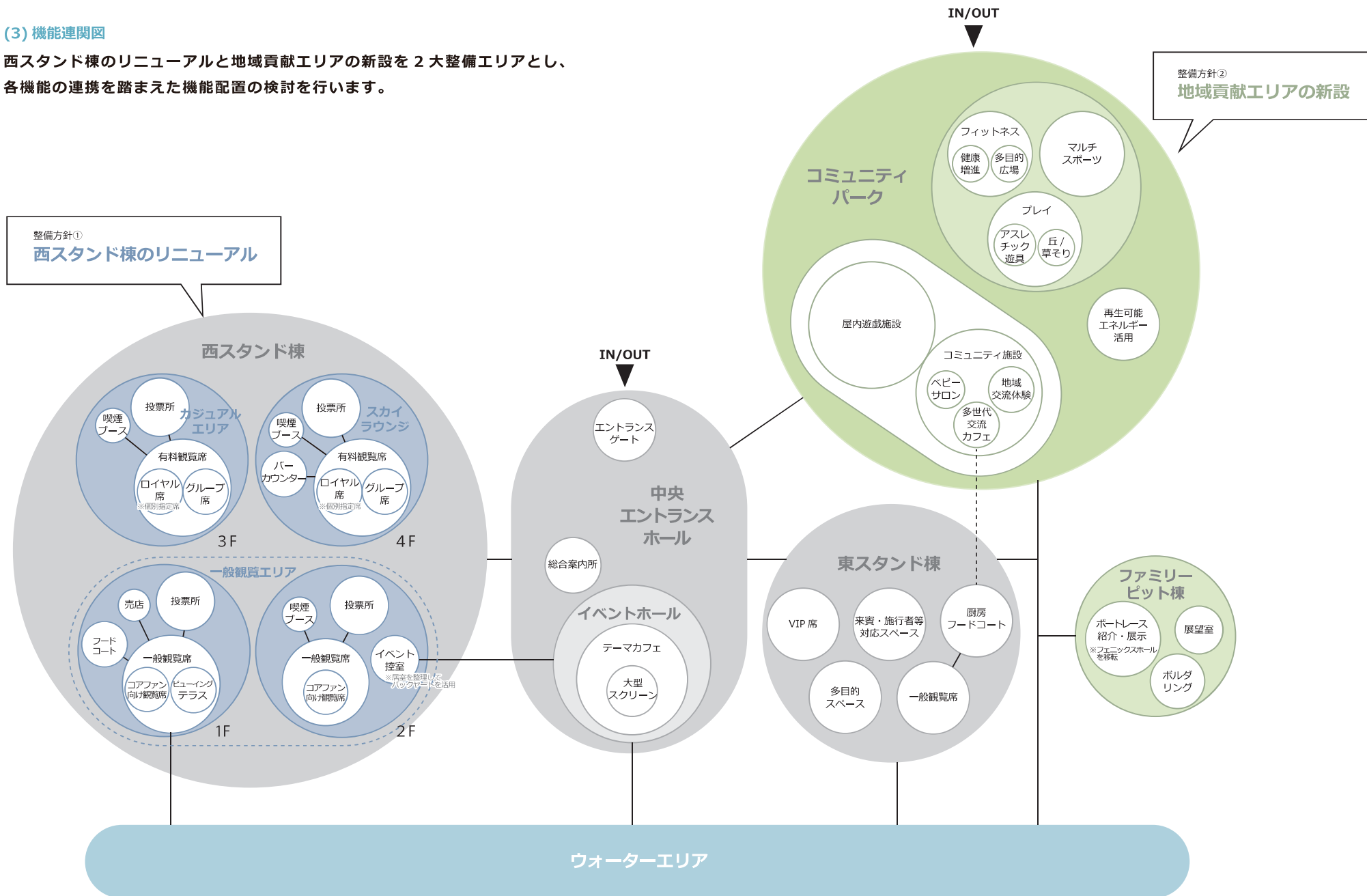




(3) 機能関連図

西スタンド棟のリニューアルと地域貢献エリアの新設を2大整備エリアとし、各機能の連携を踏まえた機能配置の検討を行います。





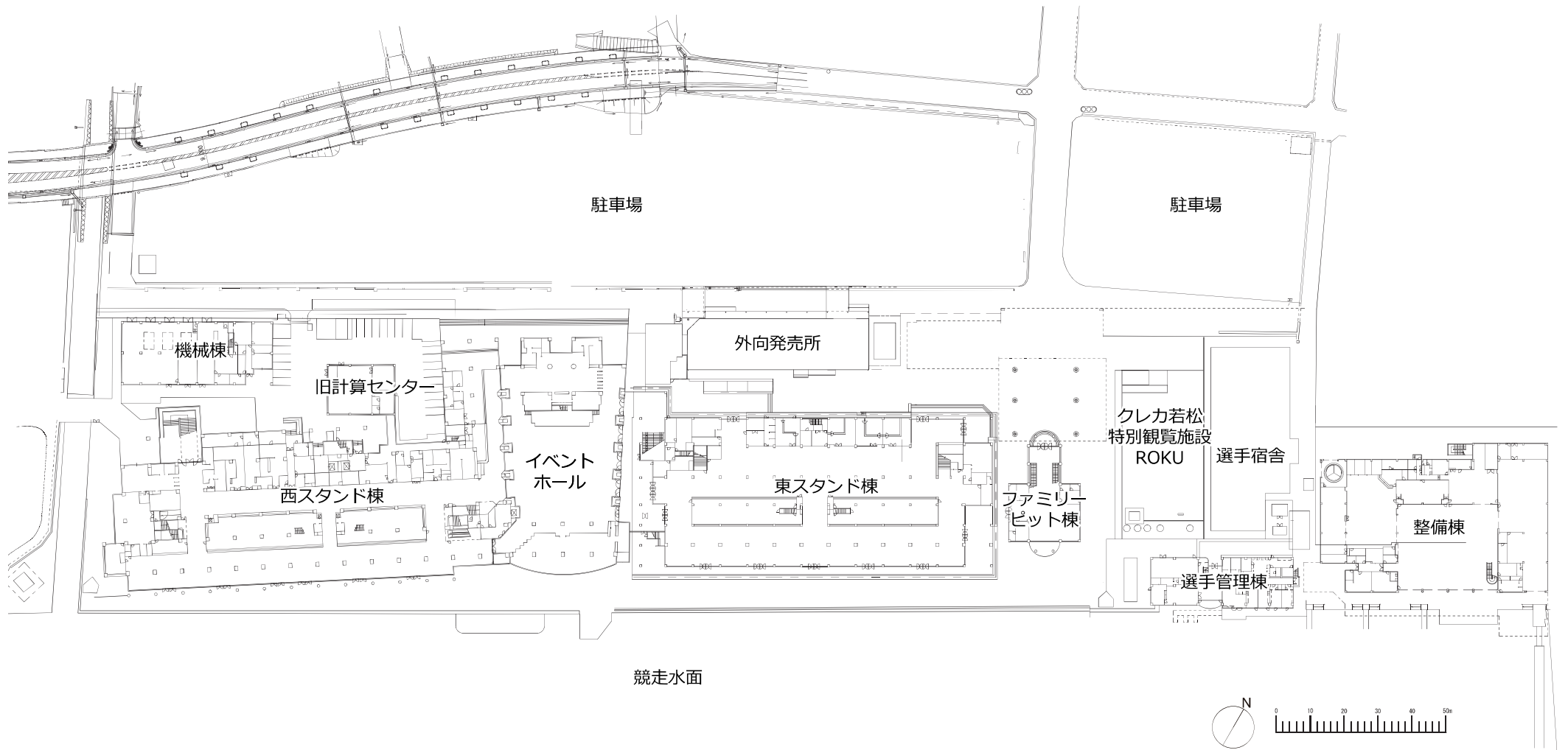
(4) 機能整理

今回整備する主要機能について、以下の通りに提供目的（方向性）と該当するテーマ・具体的目標を整理しました。

エリア	主要機能	提供目的(方向性)	テーマ	具体的目標	
中央エントランスホール	エントランスゲート	北九州の自然や技術をアピールするゲート意匠を計画し、ボートレース場に来たワクワク感を演出するような、新しいボートレース場のイメージを育てます。	アート&デザイン	・イメージ革新・地域に貢献	
イベントホール	テーマカフェ	北九州の自然をモチーフにした空間とし、また北九州の食や食材を前面に出した魅力的なメニューを提供するなど、来場者の人気スポットになるような作り込みを行います。さらに、多様なイベントに対応できるよう、設備の更新・拡充を図ります。	アート&デザイン	・イメージ革新・地域に貢献 ・気兼ねなく過ごせる場と時間の提供	
	大型スクリーン				
西スタンド棟	1F	観覧席	文化や歴史、さらにはSDGsへの取り組み等、北九州市の情報を多様な形で発信する工夫を散りばめ、他場との差別化を図ります。	アート&デザイン	・他場との差別化 ・イメージ革新・地域に貢献
		コアファン向け観覧席	既存のコアファンの方にも居心地のよい快適な観戦ができる環境を整え、満足度の向上を図ります。	スポーツ	・利便性と快適性が融合した観戦環境 ・安全で衛生的な施設環境の整備
		ビューイングテラス	初めて来場されたお客様も(特に若い人達に)気軽に観戦を楽しめるように、食機能との組合せで観戦に興味を持って頂く場を創ります。	スポーツ×食	・新しい娯楽としてのボートレースの楽しみ方を提案
	2F	コアファン向け観覧席	利便性・快適性に加え、時代に即した安心・安全の観戦環境を提供する為、アフターコロナに配慮した在り方を検討します。	スポーツ	・利便性と快適性が融合した観戦環境 ・安全で衛生的な施設環境の整備
		有料観覧席(次世代ロイヤル)	次世代ファンとして複数名で来場されるお客様(ファミリーや友人グループ等)がレジャー感覚でボートレースの楽しさを感じて頂ける環境を整備し(たたみシート等シートバリエーションも検討)、新規顧客の獲得を図ります。さらに、災害時に避難所としての利用を想定した機能を備えるよう工夫します。	スポーツ	・新しい娯楽としてのボートレースの楽しみ方を提案 ・他場との差別化 ・避難所機能の強化と周知
	4F	有料観覧席(スカイラウンジ)	ナイター観戦にも適したバーカウンターを併設したスカイラウンジなど、他場とも差別化を図る魅力的な整備を行い、高額購入が期待できるファンの獲得を目指します。	スポーツ×食	・新しい娯楽としてのボートレースを提案 ・他場との差別化
1F	食堂・売店	食機能を充実させ、ボートレース場に長く滞在して頂ける環境を整備します。地元食材を継続して活用するシステムを構築し、食堂・売店での提供を目指します。	食	・利便性と快適性が融合した観戦環境 ・気兼ねなく過ごせる場と時間の提供 ・地域に貢献	
地域貢献エリア					
屋外エリア	マルチスポーツ	市民ニーズに対応した運動施設を整備します。また、幅広い年代の方が体を動かす楽しさやスポーツを通じた学びと成長を実感できる場を提供します。	スポーツ	・ここならではのスポーツ体験 ・生涯学習の場として利用	
	フィットネス	誰もが気軽に訪れ体を動かしたり、ゆったりとした時間を過ごしたりできる場を提供し、近隣住民の健康増進に寄与するとともに、地域のコミュニティを育てていく場を目指します。(健康器具の設置やピクニックの場としての利用促進等)	スポーツ	・生涯学習の場として利用	
	プレイ	屋内遊戯施設と連動し、親子で楽しめる屋外空間を展開し、安全で開放的な遊び場を提供します。これまでボートレース場に足を運んだことのないファミリー層も気軽に訪れることのできる施設を目指します。	スポーツ	・気軽に便利な子育て応援施設をアピール ・資源の再利用と環境学習	
	アスレチック遊具	北九州市の自然を感じさせるシンボリックな遊具等、子ども達が遊びながら自然のモチーフに触れることで、環境学習の場としても機能させます。	スポーツ×		
	なだらかな丘・草そり	体全身を使って楽しめる機能を導入し、体を動かす楽しさを実感してもらいます。	アート&デザイン		
再生可能エネルギーの活用	環境負荷や施設管理コストの低減など、施設としての在り方を検討し、省エネ視点の導入や自然エネルギーの活用を積極的に行います。また環境への取り組みをアピールし、環境学習の場としての視察や見学を受け入れる施設づくりを行います。	アート&デザイン	・SDGsが学べる ・資源の再利用と環境学習 ・ランニングコストの低減		
屋内エリア	屋内遊戯施設	わかわくらんの機能を拡大し、親子で安心して楽しめる場を提供。地域住民の子育てを応援する施設を目指します。既製遊具を展開するだけでなく、北九州の文化を学べる仕掛けや空間づくりを通して子どもの学びと育ちを支援します。	スポーツ× アート&デザイン	・気軽に便利な子育て応援施設をアピール ・ここならではのスポーツ体験	
	コミュニティ施設	北九州の歴史や漫画等をテーマにしたカフェや地域の方々が地域の情報を発信したり交流したりできる機能を導入し、子どもから大人まで気軽に安心して集える場を提供します。さらに、カフェでは地産地消や食品ロス防止をテーマに掲げるなど、地域の活性化を図り、SDGsを支援する取り組みも展開。食を通して地域住民が気兼ねなくコミュニケーションをとれる場を目指します。	食× アート&デザイン	・気兼ねなく過ごす場と時間の提供 ・SDGsや北九州の文化を学べる ・気軽に便利な子育て応援施設をアピール	
	多世代交流カフェ 地域交流体験				
ファミリービット棟	ボートレース体験展示	体験型の展示により、ボートレースに興味を持ってもらいます。併せて、ボートレーサーのリアルを知り、職業としてのボートレーサーを目指すきっかけを作るような展示を展開します。	スポーツ×	・ボートレースファンを育てる ・ボートレーサーの認知度アップ	
	ボルダリング	より魅力的に幅広い世代に楽しんで頂ける機能を付加し、レッドロックの再整備を行います。(デジタルとの掛け合わせ等)	アート&デザイン	・気軽に便利な子育て応援施設をアピール ・ここならではのスポーツ体験	



■ 現状図





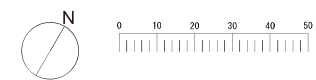
【西スタンド棟(1F~4F)の改修】
 ○築25年(1996年竣工)が経過し、老朽化が著しい西スタンド棟を改修する。
 ○ボートレースの魅力を感じさせる空間、グループ席の新設、ゆとりある観覧席の配置等をフロア毎に計画する。

【解体】
 ○中央監視塔、大屋根、旧計算センターは、解体を計画する。

※①～⑨は駐車場番号

【地域貢献エリア】
 ○全体の広さ：約12,000㎡
 第2駐車場及び第3駐車場の一部を地域貢献エリアとして計画し、ボートレースパーク化を推進する。
 ○屋外エリア
 敷地全体を有効活用しながら、芝生広場やスポーツエリアなどの整備を図る。また、夜間利用も可能な照明を計画する。
 ○屋内エリア
 遊戯施設の拡充等を計画する。
 ○再生可能エネルギーの活用検討

【施設の顔づくり】
 ○施設の顔づくりのため、東西スタンド駐車場側のイメージアップを図る。
 ○アプローチ整備として、庇や植栽、サイン等を計画する。
 ○中央入場門のイメージアップを検討する。
 ○ライトアップ演出を計画する。



02 西スタンド棟の改修



西スタンド棟

東スタンド棟

4F 次世代のレースファン獲得につながるスカイラウンジ（有料観覧席）

バーカウンターを備え、ナイトレースの観戦にも適した他場がない体験価値を提供。
コアファンを満足させるだけでなく、幅広いファン層にポートレースの新しい楽しみ方を提供する空間内に、展示・ディスプレイ等を計画。

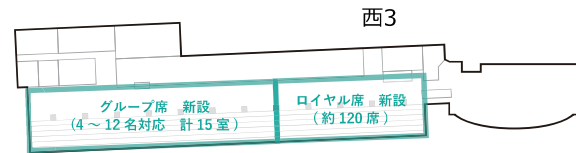


東4

既存施設の活用。貸スペース、VIP対応室、その他来賓等の対応スペースに利用。

3F ファミリーやファン同士の交流を促す有料観覧エリア

現状の特別観覧席（現状 800 席）の座席数を改め、次世代ロイヤル席約120席とグループ席としての個室 15 室を計画する。
（たたみシート、掘りごたつブース等、複数バリエーション検討）
※予定避難所としての活用も想定。

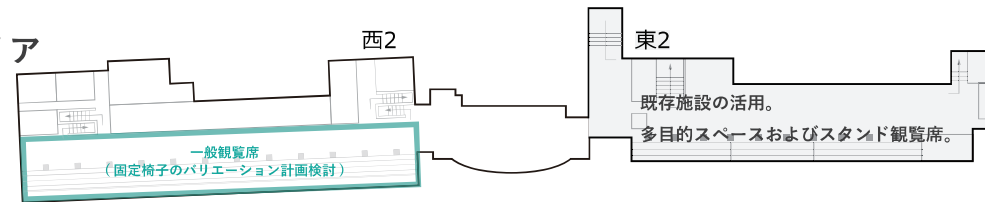


東3

既存施設の活用。来賓、施行者、VIP 招待室等の対応スペースに利用。

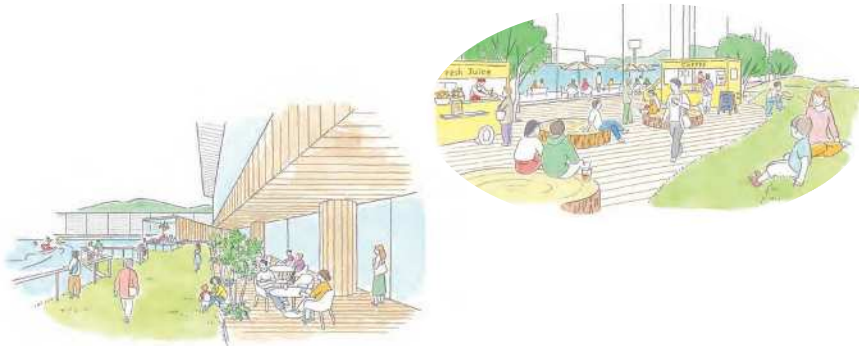
2F 安心してレースに集中できるコアファン向け一般観覧エリア

アフターコロナに配慮して、現状 1348 席の客席数を見直し、ゆとりある観覧席の配置を計画。
従来の固定椅子を並べるだけのレイアウト形式ではなく、幅広い椅子やテーブルを組み合わせた席など、一般観覧席に対してもバリエーションを検討する。



1F リニューアルの顔として、自然を取り入れた開放的な一般観覧エリア

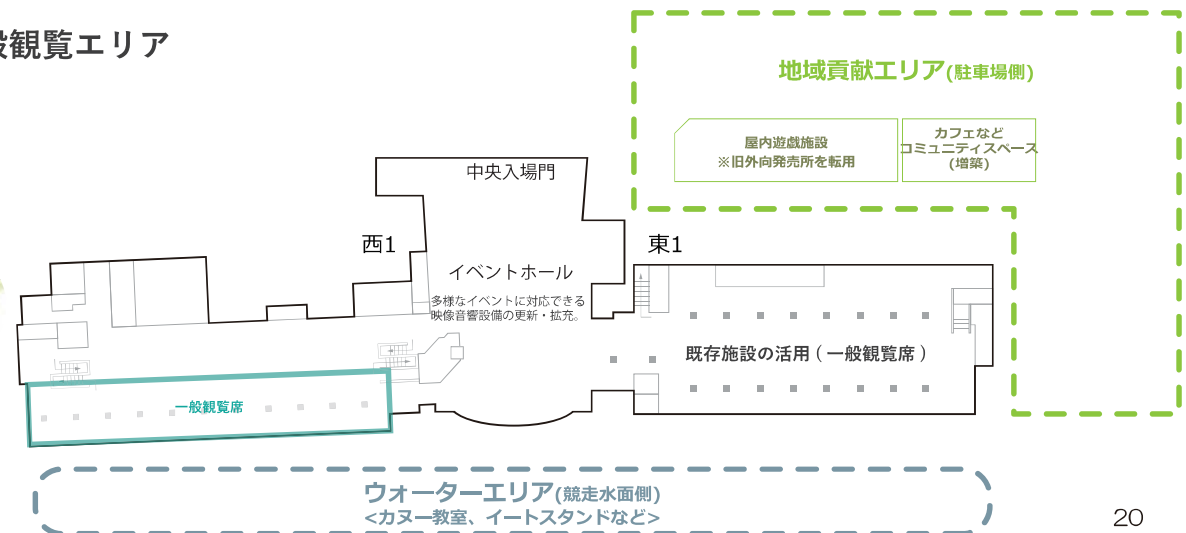
施設のイメージアップを図る為、山と海に囲まれた自然をモチーフに
競走水面側にウォーターエリアと駐車場側に地域貢献エリアを計画。
ポートレースパーク化に連動して、建物内も自然を感じる開放的な空間デザインを計画。



地域貢献エリア(駐車場側)

屋内遊戯施設
※旧外向発売所を転用

カフェなど
コミュニティスペース
(増築)





■西スタンド棟の改修に関するデザインイメージ

各階のゾーニングに基づき、利用シーンに沿ったデザインを展開します。

1F リニューアルの顔として、自然を取り入れた開放的な一般観覧エリア



2F 安心してレースに集中できるコアファン向け一般観覧エリア

